学校番号	１０１０

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ｂ(後半)	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新詳地理Ｂ（帝国書院）、新詳高等地図(帝国書院)						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理Ｂでは、自然環境や社会環境と人々の生活との関わりを考えることから、世界各地の地域性を理解しようとする。また、そのために必要な地理的な見方、考え方も同時に学んでいく。

2　学習の到達目標

現代世界の地理的事象を系統地理的に、現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界の地理的事象に対する関心と課題意識を高め、それを意識的に追求して国際社会に主体的に生きる日本国民としての責任を果たそうとしている。	現代世界の地理的事象から課題を見出し、それを系統地理的に考察したり、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察したり、国際社会の変化を踏まえて公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	地図や統計、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代世界の地理的事象についての基本的な事柄や追求の方法を理解し、その知識を身につけている。
評価方法	ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	人口，村落・都市	・世界の人口 ・人口問題 ・村落と都市 ・都市・居住問題	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a：世界の人口について，その分布の特色や動態，人口構成や人口転換に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。 b:世界の人口について，世界の人口分布のかたよりと人口増加の原因，人口構成と人口転換の考え方，国際的な人口移動の背景を多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現できる。 c:世界や州別・国別の人口分布や動態に関するデータ，人口ピラミッドなどの諸資料から，有用な情報を適切に比較・選択し，世界人口の特色や国・地域ごとの差異について読み取ることができる。 d:世界人口の分布と動態，人口構成の特色と人口転換のしくみを理解し，その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
2学期	生活文化，民族・宗教	・世界の衣食住 ・民族と宗教 ・現代世界の国家 ・民族・領土問題	 ○ ○ ○	 ○ 	○ ○	○ ○ 	a: 世界の生活文化、民族・宗教について、対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている b: 世界の生活文化、民族・宗教について，自然環境や社会環境の変化などを踏まえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現できる。 c:世界の生活文化、民族・宗教についてのデータや諸資料から，有用な情報を適切に選択し，生活文化の地域的差異や画一化の様子について読み取ることができる。 D:世界の生活文化、民族・宗教に関する問題や多文化共生の取り組みなどを理解し，その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート

2学期	現代世界の地域区分	・地域区分とは何か	○			○	a:地域区分の目的や意義をふまえて，その有用性に対する関心を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。 b:地域区分の目的や意義，有用性について，多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現できる。 c:地域区分の目的や意義をふまえてさまざまな地域区分を示した図から有用な情報を適切に選択し，読み取ることができる。 d:地域区分の目的や意義，方法，有用性を理解し，その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
3学期	現代世界の諸地域	・地域の考察方法	○		○		a:世界の諸地域の自然環境、社会環境に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている b:世界の諸地域が抱える課題 を見出し，地域性，歴史的背景をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c:世界の諸地域の自然環境や社会環境に関する地図や統計などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:世界の諸地域の自然環境や社会環境による生活の変化や課題についての基本的な事がらや追究の方法を理解し，その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
		・東アジア		○		○		
		・東南アジア		○	○			
		・南アジア	○		○			
		・西アジアと中央アジア		○		○		
		・北アフリカとサハラ以南のアフリカ	○			○		
		・ヨーロッパ		○	○			
		・ロシア	○			○		
		・アングロアメリカ		○		○		
		・ラテンアメリカ		○		○		
		・オセアニア		○	○			

	現代世界と日本	・日本が抱える地理的な諸課題 ・日本の抱える課題の探求	○ ○			○ ○	a:日本が抱える地理的な諸課題について，関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。 b:日本が抱える地理的な諸課題について，これまでの歴史的経緯などをふまえ，その解決の方向性や将来像などを多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現できる。 c:現代世界の日本に関する統計などの諸資料を適切に収集し，収集した資料から，有用な情報を適切に選択して，これをもとに日本が抱える地理的な諸課題の原因や今後の展望などが読み取ることができる。 d:さまざまな規模の地理的な諸課題を抱える日本の現状と今後重要となる取り組みを理解し，その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。